

別添5
劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
六水酸化錫亜鉛	$\text{ZnSn}(\text{OH})_6$ 分子量 286.16 CAS No. 12027-96-2	原体	外観：白色結晶性粉末 密度：3.19 (g/cm ³ 22°C) 融点：200°Cで熱分解のため測定不能 蒸気圧：<10Pa (20°C) 溶解度：(g/100g, 25°C) 水 1.06×10 ⁻⁴ 安定性：常温常圧下で安定。 反応性：特筆すべき反応性なし。	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >5,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >2,466 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット ♂♀ 4.35 急性皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし	難燃剤

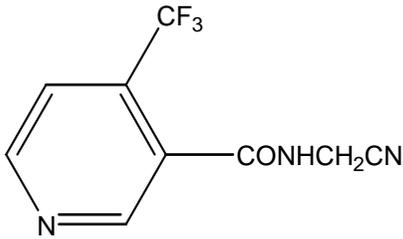
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) (又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
4-アセトキシフェニルジメチルスルホニウムヘキサフルオロアンチモネート	 <p style="text-align: center;"> $C_{10}H_{13}F_6O_2SSb$ 分子量 433.01 CAS No. 135691-31-5 </p>	原体及びこれを含む製剤	<p>外観：白色結晶性粉末 融点：149℃ 溶解性：多くの有機溶剤に可溶 安定性：通常の取扱いにおいて安定。 反応性：水にて徐々に分解し、アルカリ性物質との接触または混合により容易に分解する。</p>	<p>原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット ♂♀ >300 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット ♂♀ >10,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット ♂♀ 10.9 急性皮膚刺激性 腐食性物質に分類されない</p> <p>※いずれのデータも劇物以上の毒性（経口毒性 $LD_{50} < 300\text{mg/kg}$、又は経皮毒性 $LD_{50} < 1,000\text{mg/kg}$、又は吸入毒性 $LC_{50} < 1.0\text{mg/L}$、又は腐食性有り）をもたないことから、劇物から除外する。</p>	ディスプレイ材料分野の液晶表示装置（LCD）及びCCDカメラ等に使用される保護膜等に使用

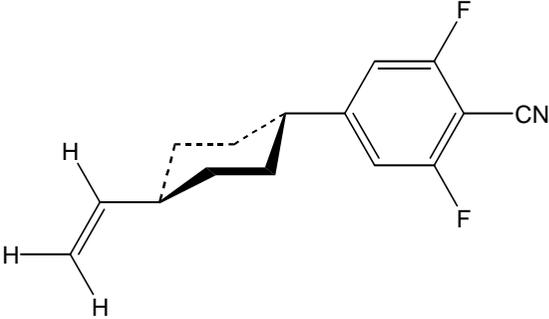
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) (又は LC_{50} (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N-シアノメチル-4-(トリフルオロメチル)ニコチンアミド (別名：フロニカミド)	 <p> $C_9H_6F_3N_3O$ 分子量 229.2 CAS No. 158062-67-0 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色粉末、無臭 密度：1.54 (g/cm ³ , 20°C) 融点：157.5°C 沸点：330°C付近で分解 蒸気圧：2.55×10 ⁻⁶ Pa (25°C) 溶解度：(g/L, 20°C) 水 5.2 アセトン 186.7 メタノール 110.6 2-プロパノール 18.7 酢酸エチル 33.9 アセトニトリル 146.1 ジクロロメタン 4.5 トルエン 0.55 n-オクタノール 3.0 ヘキサン 0.0002 反応性：空气中で熱に安定 (25°Cから150°Cまでの測定結果)	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂ 884 ♀ 1,768 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >5,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット ♂♀ >4.90 皮膚刺激性 ウサギ ♂ 刺激性なし 眼刺激性 ウサギ ♂ 弱い刺激性	農薬 (殺虫剤)

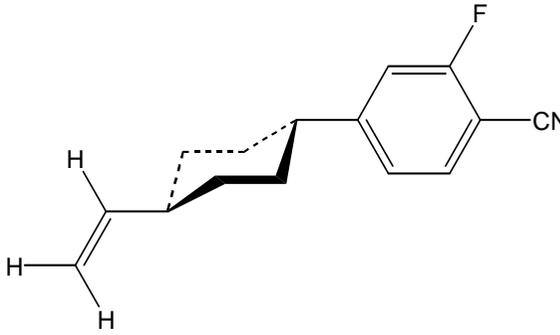
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) (又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2,6-ジフルオロ-4-(トランス-4-ビニルシクロヘキシル)ベンズニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{15}H_{15}F_2N$ 分子量 247.29 CAS No. 337366-98-0 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色固体 融点：39.5℃ 沸点：300℃以上 溶解性：水にほとんど溶けない。 安定性：常温で安定 反応性：水や空気には反応しない。不揮発性物質	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 雄雌 >2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット 雄雌 >5.129 皮膚刺激性 ウサギ 雄雌 刺激性なし	液晶素子

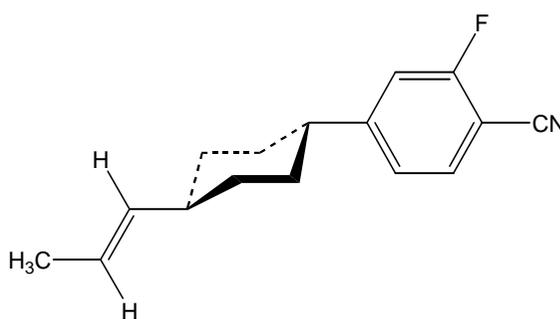
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) (又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
2-フルオロ-4-(トランス-4-ビニルシクロヘキシル)ベンズニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{15}H_{16}FN$ 分子量 229.3 CAS No. 157453-50-4 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色固体 融点：50℃ 沸点：300℃以上 溶解性：水にほとんど溶けない。 安定性：常温で安定 反応性：水や空気には反応しない。不揮発性物質	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット ♂♀ >2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット ♂♀ >5.193 皮膚刺激性 ウサギ ♂♀ 刺激性なし	液晶素子

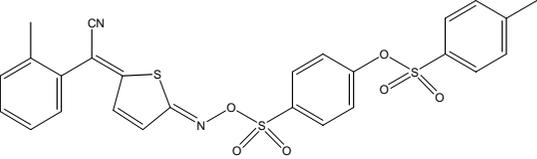
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) (又は LC_{50} (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
2-フルオロ-4-[トランス-4-(E)-(プロパー1-エン-1-イル)シクロヘキシル]ベンズニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{16}H_{18}FN$ 分子量 243.32 CAS No. 157453-54-8 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色固体 融点：41.9℃ 沸点：300℃以上 溶解性：水にほとんど溶けない。 安定性：常温で安定。不揮発性 反応性：水や空気には反応しない。	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 雄雌 >2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット 雄雌 >5.124 皮膚刺激性 ウサギ 雄雌 刺激性なし	液晶素子

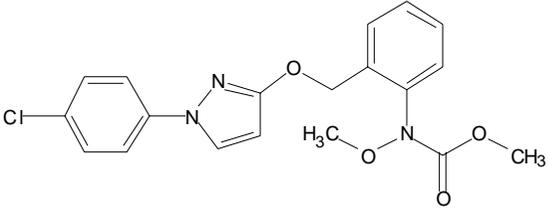
※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) (又は LC_{50} (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(Z)-[5-[4-(4-メチルフェニル)スルホニルオキシ]フェニル]スルホニルオキシイミノ]-5H-チオフェン-2-イリデン]-(2-メチルフェニル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{26}H_{20}N_2O_6S_3$ 分子量 552.6 CAS No. 532411-49-76 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：黄色粉末 融点：55～62℃ 溶解性：水に不溶。アセトン、テトラヒドロフラン（THF）には10wt%以上溶解 安定性：熱に対して分解 反応性：強酸、強塩基、強酸化剤と反応	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット ♂♀ >2,000 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット ♂♀ >2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L) (ダスト、4時間暴露) ラット ♂♀ 1.35 急性皮膚刺激性 ウキ ^g 刺激性なし	フォトレジスト用材料

※ 急性毒性：単回投与（曝露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) (又は LC_{50} (Lethal Concentration 50))：50%致死量（濃度）を表し、投与（曝露）された動物のうち50%が死亡する投与量（濃度）を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
メチル-N-[2-[1-(4-クロロフェニル)-1H-ピラゾール-3-イルオキシメチル]フェニル] (N-メトキシ) カルバマート (別名：ピラクロストロビン)	 <p style="text-align: center;"> $C_{19}H_{18}ClN_3O_4$ 分子量 387.8 CAS No. 175013-18-0 </p>	6.8%以下を含有する製剤	外観：暗褐色粘稠固体 密度：1.367 (g/cm ³ 20°C) 融点：63.7~65.2°C 沸点：約 200°Cで分解のため測定不能 蒸気圧：6.4×10 ⁻⁸ Pa (25°C) 溶解度：(g/L, 20°C) 水 2.4×10 ⁻³ 他代表的な有機溶媒 アセトン ≥650 メタノール 100 2-プロパノール 30 アセトニトリル ≥500 ジクロロメタン ≥570 1-オクタノール 24 トルエン ≥570 酢酸エチル ≥650 n-ヘプタン 3.7	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >5,000 マウス ♂♀ >5,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット ♂♀ >2000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ミスト、4時間暴露) ラット ♂♀ <u>0.58</u> <u>6.8%含有する製剤：</u> 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L) (ドライフロアブル剤を水に溶かしたミスト、4時間暴露) ラット ♂♀ > <u>5.2</u> (最高投与量 5.2mg/L において死亡なし)	農薬 (殺菌剤)